

競技日程

<トラック>

1	女子B 100mH(0.762m)	予	4組 0着+8	9:00
2	男子B 110mH(0.914m)	予	3組 0着+8	9:15
3	男子A 110mJH(0.991m)	予	2組 0着+8	9:25
4	女子A 200m	予	2組 0着+8	9:35
5	男子A 200m	予	3組 0着+8	9:40
6	女子A 3000m	決		9:50
7	男子A 3000m	決		10:10
8	女子C 100m	予	16組 0着+8 ~8組	10:30
			9組~	10:45
9	女子B 100m	予	12組 0着+8 ~6組	11:10
			7組~	11:20
10	女子A 100m	予	3組 0着+8	11:40
11	女子B 100mH(0.762m)	決		11:55
12	女子A 100mYH(0.762m)	決		12:00
13	男子B 110mH(0.914m)	決		12:05
14	男子A 110mJH(0.991m)	決		12:10
15	男子C 100m	予	14組 0着+8 ~7組	12:15
			8組~	12:30
16	男子B 100m	予	11組 0着+8 ~6組	12:45
			7組~	13:00
17	男子A 100m	予	5組 0着+8	13:15
18	女子C 800m	予	8組 0着+8	13:30
19	女子A 200m	決		13:55
20	男子A 200m	決		14:00
21	女子B 1500m	決	3組 タイムレース ~2組	14:10
			3組~	14:25
22	男子B 1500m	決	4組 タイムレース ~2組	14:35
			3組~	14:50
23	男子C 1500m	決	6組 タイムレース ~3組	15:15
			4組~	15:35
24	女子C 800m	決		16:00
25	女子C 100m	決		16:05
26	女子B 100m	決		16:10
27	女子A 100m	決		16:15
28	男子C 100m	決		16:20
29	男子B 100m	決		16:25
30	男子A 100m	決		16:30

<フィールド>

(跳 躍)

1	男子B 走幅跳	決	A・B位 ット	35人	9:15
1	女子A 走高跳	決		9人	9:30
2	男子C 走幅跳	決	A・B位 ット	58人	11:30
3	男子A 走高跳	決		5人	12:00
4	女子B 走幅跳	決	A・B位 ット	41人	13:30
5	女子C 走幅跳	決	A・B位 ット	68人	15:30

(投てき)

1	男子A 砲丸投(5.000kg)	決		4人	9:30
1	男子B 砲丸投(4.000kg)	決		13人	9:30
1	男子共通 シヤヘリックスロー	決		33人	9:30
1	女子共通 シヤヘリックスロー	決		27人	12:30
2	女子A 砲丸投(4.000kg)	決		4人	13:00
3	女子B 砲丸投(2.721kg)	決		23人	13:00
3	男子共通 円盤投(1.500kg)	決	(補助競技場)	11人	14:30
5	女子共通 円盤投(1.000kg)	決	(補助競技場)	15人	14:30

競 技 注 意 事 項

1. 競技は、2019年日本陸上競技連盟競技規則及び大会要項に従って行う。
2. 招集所は、メインスタンド補助競技場側器具庫前に設置する。
招集時間は、トラック競技は競技開始予定時刻の25分前に開始し、15分前に終了する。
フィールド競技は競技開始予定時刻の50分前に開始し、40分前に終了する。
3. 競技はプログラムに記載された競技順所と時間により運営する。
また、トラック競技のレーン順、フィールド競技の試技順はプログラム記載順とする。
4. 競技場以外から持ち込む投てき用具は 公式計測を受け合格した物ものを競技場が借りあげる。
器具の検査は、投てき会場で競技開始60分前から招集完了時刻までの間に行うこと
5. 各種目3位までの入賞者には賞状を授与するので。本部まで受け取りにくること。
6. 所持品の管理は、各自の責任とする。
7. フィールド競技の計測ラインと最初の高さは下記のとおりとする。
走高跳 A男子：練習1m45 1m50-1m55-1m60-1m65-1m70-1m73-以降3cmずつ
 A女子：練習1m30 1m35-1m40-1m45-1m48-1m51-1m54-以降3cmずつ
走幅跳 B男子：5m00 C男子：4m40 B女子：4m20 C女子：3m80
砲丸投 A男子：9m00 B男子：9m00 A女子：5m00 B女子：8m00
円盤投 男女：現地審判員の指示に従う
※ただし、気象条件等により審判長の判断で変更することがある。
8. スパイクは、トラック・フィールド共に9mm以下とする。ただし、走高跳は12mm以下とする。
9. 予選0着+8のトラック競技で同記録者多数により決勝進出予定数を越えた場合は、本部で抽選の上決定する。
10. ジュニアオリンピック大会参加標準記録を県ジュニア大会までに突破している選手と各種目に優勝した選手（その種目に標準記録突破者がいない場合）は、全国大会出場の意志の有無を、大会当日に受付へ連絡すること。
11. 男女円盤投は補助競技場で実施する。この間の補助競技場フィールドへの立入を禁止する。
また、トラックを使用しての練習も役員の指示に従うこと。
12. 投てき練習は、競技開始前に役員の指示により行う。それ以外での投てき練習は禁止する。
13. 競技者以外の付き添い者など競技場内に入ることはできない。
14. 競技者は、VTR・カセットレコーダー・携帯電話などの機器を競技場内に持ち込むことはできない。
15. 競技中の傷害事故については、応急処置は本部で行うが以後の責任は負わない。
16. ハードル種目の規格及び投てき物の重量は、下記のとおりとする。
17. (1) ハードル種目の規格

	男子A	男子B	女子A	女子B
高 さ	0.991m	0.914m	0.762m	0.762m
ハードル間	9.14m	9.14m	8.5m	8.00m

(2) 投てき物の重量

	男子A	男子B	男子ABC共通	女子A	女子B	女子ABC共通
砲 丸	5.0kg	4.0kg	/	4.0kg	2.721kg	/
円 盤	/	/	1.5kg	/	/	1.0kg
シ ャ ヰ リ ッ ク	/	/	ターボシ ヰ ャ ン プ °	/	/	ターボシ ヰ ャ ン プ °